



# 辺野古で平和学習

Learning About Peace Through Henoko



📍 辺野古公民館・辺野古公民館周辺 📅 2026年7月3日 👥 23人

自主調査



現地ヒアリング



フィールドワーク



## まとめ

今回の平和学習では、島袋さんから辺野古についての話を伺い、辺野古の集落の発祥と基地ができる前の辺野古の人々の生活や戦後にどのような理由でキャンプシュワブが誘致され、地域の人とどう共存してきたか、新基地建設をめぐる地域の人々の葛藤について学ぶことができた。また、フィールドワークでは、平和之塔を訪れ、辺野古の戦没者の名前が刻まれているのを見学し、それがどのような思いで建てられたかの説明を受けた。今回の説明を受けて、辺野古への理解を深めることができた。

## 参加者のコメント

🗨️ マレーシア、アイザック、4年生

本講義によって、基地問題を新しい観点で見ることができた。辺野古の基地問題は国の安全保障だけでなく、環境や地域住民の生活にも関わる複雑な課題であることを学んだ。それぞれの立場を理解し、お互いのことを尊重し、理解しながら解決策を考えることが大切だと感じた。

🗨️ インド、イシャン、3年生

名護の歴史や町の変化について、実際に長年見てこられた先生のお話を聞くことができ、とても興味深かったです。昔と今を比べながら学ぶことができ、名護への理解が深まりました。

🗨️ 沖縄、金城 耀、3年生

自分は辺野古に住んで3年目だけど、辺野古のことを全く知らなかったんだなと思った。自分が住んでいたところとしてこの先誰かに話せるようにならないといけないと思うし、もっと興味を持って辺野古のことを調べないかなと思った。

この平和学習を一言で表すと？

- 興味深い
- 学び
- 歴史
- 考えられた
- 受け継ぐ
- 勉強になった
- 意外だった
- 驚いた

辺野古の歴史



報告書を読む

